全調政連 ニュース　No.03 08

R3. 6. 17　　発行責任者　幹事長　佐々木　健

立憲民主党　土地家屋調査士制度推進議員連盟

第２回総会開催される

立憲民主党土地家屋調査士制度推進議員連盟総会が６月15日、午前８時より参議院議員会館・地下１階会議室にて開催された。

始めに、日本土地家屋調査士会連合会・鈴木副会長から所有者不明土地問題について、一連の法整備がなされたので、今後はこの法律をしっかりと運用し、所有者不明土地に係る様々な課題を克服し、円滑な土地利用と安心・安全な土地取引を実現することが重要であり、土地家屋調査士として幅広い分野でしっかりと取り組んでゆく旨が述べられた。

次に、全国土地家屋調査士政治連盟・椎名会長から狭あい道路に関する法令が建築基準法第42条第２項のみであることから、各自治体の狭あい道路への取り組みは様々であり、国による統一的な基準が示されるべきことが述べられた。

また、財源についても現在の社会資本整備総合交付金は、様々な事業の財源と成り得るため狭あい道路以外の財源に利用されることが多く、当該交付金に代わる狭隘道路に特化した個別補助金制度導入の必要性が述べられた。

質疑応答の後、所有者不明土地問題や狭あい道路解消等のインフラ向上に寄与する土地家屋調査士に対し、立憲民主党議員連盟としてしっかりと支援・協力してゆくことが約束された。

（文責　全国土地家屋調査士政治連盟会長　椎名　勤）



小川敏夫顧問　松田功事務局長　逢坂誠二会長　小宮山泰子幹事長

鈴木泰介副会長　野中和香成副会長　椎名勤会長　佐々木健幹事長

